



東京医科歯科大学
大学院医学総合研究科
摂食機能回復学講座
部分床義歯補綴学分野 助教

中村 輝保
先生

今回のアイテム

テイク1 アドバンス

テイク1 アドバンスの部分床義歯への応用

付加型シリコーン印
象材であるテイク1ア
ドバンスは、B7やFCR
などの固定性補綴物の
印象採得に良好な結果
を得られている。

しかし、部分床義歯
の印象採得時に選択さ
れることは少なく、マ
ニキュアルにもその使用
方法の記載はない。筆
者も日常臨床におい
て、義歯の印象採得時
には、他の印象材を用

いている。

しかし、現在開業医
で義歯用のシリコーン
印象材を用意している
ところは少ないと思わ
れる。そこで、部分床義
歯の印象採得の少ない
状況下を想定し、テイ
ク1アドバンスを義歯
の印象に利用できない
かを試みたので報告す
る。

まず、マニキュアルに
記載のあるフルデンチ

ヤーの印象採得用の中
粘度に分類されるテイ
ク1(旧製品)のミディ
アムモノフェーズを用
い、部分床義歯の印象
採得を試みた。

個人トレーに筋形成
をせずにアドヒーズブ
塗布後、ミディアムを
用いて印象採得を行っ
た。テイク1のミディ
アムモノフェーズは粘
度が高く、厚みのコン
トロールが難しいこ

と、そして操作時間を
考えると単独で部分床
義歯の印象採得には向
かないと感じられた。

筆者が初めてミディ
アム単独で印象採得を
したものは、義歯製作
こそ問題はなかったも
の、一部、筋形成の途
中に硬化してしまっ
ている(図1)。

そこで、個人トレー
にテイク1アドバンス
のミディアムで筋形成

し、RBウオッシュユに
より印象採得を試みた
ところ、その結果は良
好であった(図2、3)。

2回法のテクニク
を用いることで、テイ
ク1アドバンスで十分
に部分床義歯の印象採
得に使用できることが
確認できた。



図1. テイク1(旧製品)のミディアムモノフェーズのみで印象採得したものの。



図2. テイク1 アドバンスのミディアムで概形印象したものの。



図3. 図2の上にテイク1 アドバンスのRBウオッシュユで精密印象したものの。